

第 79 回 昭和大学江東豊洲病院臨床試験審査委員会 議事録概要

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>2021 年 11 月 24 日(水)16:30～16:50 昭和大学江東豊洲病院 3 階 会議室 1</p>
<p>出席委員</p>	<p>大槻克文、長谷川真、出口義雄、江口潤一、内田直樹、渡邊徹、西正譲、大野徹也 寺井政憲、小林綾子</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p><b>【確認事項】</b> 前回臨床試験審査委員会記録（案）及び会議記録概要（案）を確認し、承認された。</p> <p><b>【報告事項】</b> 以下の迅速審査結果等について報告された。 審査結果：承認 報告① 新規申請 製造販売後調査（1 件） 報告② 変更申請 医学研究（1 件） 報告③ 中止報告 医学研究（1 件） 報告④ 終了報告 診療記録のみを用いた後方視的研究（3 件）</p> <p><b>【審議事項】</b> <b>議題① 安全性情報（11 件）</b> 2021 年 10 月 15 日～2021 年 11 月 15 日に報告された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p><b>議題②（医学研究）リンパ球系細胞からの HCV 分離と解析及び病原性発現機構の解明</b> 実施期間が 1 年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p><b>議題③（医学研究）肝炎ウイルス遺伝子解析と肝炎ウイルス感染複製増殖機構の解析</b> 実施期間が 1 年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p><b>議題④（医学研究）ラマン分光法を応用した血液試料による早期がん診断技術の開発</b> 実施期間が 1 年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p><b>議題⑤（医学研究）ラマン分光法を応用した非ホルマリン固定無染色病理組織評価技術の開発</b> 実施期間が 1 年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p><b>議題⑥（治験）日本イーライリリー株式会社の依頼による LY3471851 の第Ⅱ相試験</b> 治験実施計画書、治験薬概要書等の改定に伴い、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p>

	<p>議題⑦ (医師主導治験)PD-L1 高発現未治療進行非小細胞肺癌に対するネシツムマブ+ペムブロリズマブ療法の第Ⅱ相試験 モニタリングの結果報告について、医師主導治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p>
特記事項	